

事業所名		さぼーとハウス和音				支援プログラム				作成日		7 年		2 月		19 日		
法人（事業所）理念		日の光が明るく光り輝くように、利用者一人ひとりがまた、その家族や職員や地域がいきいきと輝いて生活できる施設づくりを目指していきます。																
支援方針		子育て支援の一環を担う施設として、関係機関と連携して相談、勉強会、交流会を行い、身近な地域で専門性のある療育を実施しています。																
営業時間		8 時		30 分から		17 時		15 分まで		送迎実施の有無		あり		なし				
		支 援 内 容																
本人支援	基本的生活	登園時に手指の消毒・検温を実施。3 7. 5℃以上の熱がある場合には、保護者や保育園・幼稚園・学校に連絡を取り、対応します 年に1回、健康診断を実施し、結果を保護者に通知。再検査が必要な場合には別途連絡します 身の周りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄などの生活に必要なADLの習得を目指します 終日預かりや、長期休暇の利用児に対しては、給食を提供し、食事のマナーなどの支援も行います 医療的ケア児又は重症心身障害児に対して、入浴支援をおこなっています 【関連する5領域】健康・生活																
	言語訓練	言語聴覚士による訓練です。子供の自発性を尊重しながら、言葉でのコミュニケーションの持ち方、発声発語を促すことを目的とします 【関連する5領域】言語・コミュニケーション・認知・行動・人間関係・社会性																
	感覚統合訓練	作業療法士による訓練です。指先の細かい運動や全身を使った大きな運動を通して、器用さやバランス感覚・体幹保持などの様々な力を育てます 【関連する5領域】運動・感覚・認知・行動																
	機能訓練	理学療法士による訓練です。日常生活に必要な動作基本となる、姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図ります 家庭での訓練の方法や、気を付けることも相談できます 連する5領域】運動・感覚																家 【関
	小集団	保育士による音楽遊びや朝の会、体操講師による体操教室を通じて人と繋がる力、見る力、考える力を等を育てます 【関連する5領域】運動・感覚・言語・コミュニケーション・認知・行動・人間関係・社会性																
	保育所等訪問	学校や保育所等の集団生活への適応のために、利用児本人に対する支援や訪問先の施設の保育士や学校の職員などに対する助言を行います																
家族支援		保護者の就労に対する延長支援、小中高への進学に向けた情報提供・相談、臨時休校の際の受け入れ、きょうだいへの相談援助								移行支援		幼稚園・保育所等への移行支援、就学にむけた小学校への情報提供、幼稚園・保育園等との情報共有等の連携						
地域支援・地域連携		自立支援協議会への参加、基幹相談支援センターや相談支援事業所との連携 子ども食堂での地域とのコミュニケーション								職員の質の向上		法人全体での職員研修の実施（虐待防止、感染症予防）、事業所内での職員研修の実施（虐待防止）、年1回以上の外部研修への参加						
主な行事等		運動会・夕涼み会・親子遠足・冬まつり（イルミネーション点灯式）・入園おめでとう会・避難訓練・その他・季節行事																